

2022年12月20日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
中心荘第一・第二老人ホーム
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの
ご利用者・職員の新型コロナウイルス感染について
(B-8の②)

昨19日(月)付の既報(B-8)の続報をお知らせします。これまでの経緯については既報(B-8)をご参照ください。

感染が確認されたご利用者Aはやや解熱の傾向を示しています。

既報(B-8)で「ご家庭に抗原定性検査キットをお届けし、検査していただいたところ、陰性が確認されましたので、続けてPCR検査の検体を採取、明日20日(火)に検査機関に送付します」とした短期入所のご利用者については、ご家庭で検体(唾液)の採取を試みていただきましたが、採取できず、PCR検査を断念しました。このご利用者の体調には特段の異変は確認されていません。

昨19日(月)に発熱が確認されたご利用者は、引き続き発熱が見られます。同じく昨19日(月)に嘔吐のあったご利用者についてはその後、嘔吐症状はないものの発熱が見られ、再度、抗原定性検査を行ないましたが、陰性です。その他のご利用者については、体調に特段の異変は見られません。

職員のPCR検査については、18名中17名の結果が到着し、全17名の陰性が確認されました。残る1名については、検体の採取、検査機関への送付が遅延したため、まだ結果が到着していません。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、全力を挙げて感染拡大の防止に努めますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。